

ホフマニアダ ホフマンの物語 (2018)

HOFFMANIADA
GOFMANIADA

メディア 映画 アニメ
ジャンル ファンタジー
製作国 ロシア
色彩 Color
時間 72分
初公開日 2019/04/02
公開情報 リスキット

【キャッチコピー】

幻想作家は蛇娘に恋をした。

【解説】

「チェブラーシカ」や「霧につつまれたハリネズミ」などを手がけたロシアのアニメ・スタジオ“ソユーズムリト・フィルム”が15年の歳月をかけたパペット・アニメーション。『くるみ割り人形とネズミの王様』『砂男』などで知られるドイツ幻想文学の巨匠E.T.A. ホフマンを主人公に、現実と想像の世界を行き来する若き日の物語をストップモーション・スタイルで幻想的に描き出した異色ファンタジー。監督はスタニスラフ・ソコロフ。

【クレジット】

監督	スタニスラフ・ソコロフ	Stanislav Sokolov
制作	ソユーズムリト・フィルム	Soyuzmultfilm
脚本	ヴィクトル・スラフキン	Viktor Slavkin
	スタニスラフ・ソコロフ	Stanislav Sokolov
キャラクターデザイン	ミハイル・シュミアキン	
音楽	シャンドル・カロシュ	Shandor Kallosh